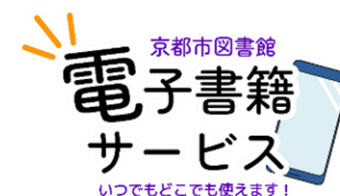


今回のテーマは……

「ことば」

令和7年12月発行
38号



スマホ・タブレットで本を読もう！
どうやって使うの？どんな本があるの？



<https://web.d-library.jp/kyotocity/>

『しんどい時の自分の守り方』

10代から知っておきたいメンタルケア』

著：増田史 ナツメ社

言葉はコミュニケーションを支える大事な要素です。自分の考えを言葉で表現して相手に伝える時、情報を正確にやり取りする時などに私たちは主に言葉を使っています。

でも、もやもやしている自分の気持ちを言葉にするって、難しいと感じることはないですか。

この本では、誰かに聞いて欲しい時、助けて欲しい時に、気持ちや考えを言葉にして整理したり、SOSを発信する方法も紹介します。



ティーン/371/マ

『時をかける少女』

著：筒井康隆、イラスト：貞本義行

デザイン：角川書店装丁室

KADOKAWA/角川文庫

SF短編集です。

表題作の『時をかける少女』は何度も映像化されているので、一度は観たことがあるかもしれません。

どの作品も、主人公はごくふつうの女の子です。昭和に書かれた作品ですが、不思議な出来事を通して色々なことを思って、言いたいこともたくさん出てくる様子には、きっと現代の学生である皆さんも共感できるのではないのでしょうか。

もし主人公たちのように不思議な体験をしたら、どんな人に、何と伝えたくありませんか。



ティーン/B/913/ツツ

『幸福とは何ぞや』

著：佐藤愛子 中央公論新社

あなたは幸せですか。幸せってなんでしょうね。

とても簡単で、とても難しい問題です。

著者は92歳の時にこの本を上梓しました。

皆さんが著者の年齢になるまで、まだまだたくさんの時間が残っています。先に経験を積んでこられた

著者は、102歳になっても元気で

かくしゃくとされています。その秘訣と

パワーをのぞいてみませんか。

今はピンと来ないかも知れませんが、

これから先の人生のどこかで

役に立つかもしれませんよ。



一般/917/サ

『10代のうちに知っておきたい』

言葉と心の切りかえ術』

著：大野萌子 笠間書院



言いたいことがあるのに言葉が出てこなくて適当にごまかしてしまったり、会話中の相手の反応で(今の発言失敗だったかも……)と焦ったりしたことはありませんか？

この本には、日常の会話例をもとにしてモヤっとする一言を、相手に伝わる一言に変えるポイントが詰まっています。まずは何となくめくってみてください。自分や周りの人のことが思い浮かぶ例が出てきたら、解説を読むと上手な伝え方が身につきますよ。

ティーン/361/オ

『日本の大和言葉を美しく話す』

文：高橋 こうじ 東邦出版

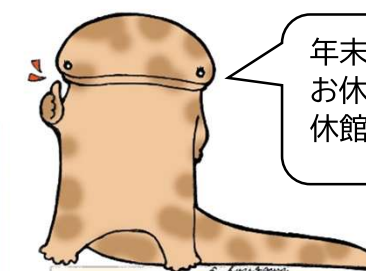
「大和言葉」とは私たちの先祖が創り出した日本固有の言葉のこと。『枕草子』の冒頭「春はあけぼの。」にある「山ざわ」「山の端」を目にしたこともあるでしょう。

現在でも耳にすることが多々あるので、知らず知らずのうちに使っているかも。「下ごしらえ」「目頭が熱くなる」「夜もすがら」など。

「ありがとう」も大和言葉です。

美しい音とともに柔らかな気持ちを伝えてみませんか？

一般/814/タ



年末年始は12月29日～1月4日まで
お休みです。
休館中も電子書籍は借りられます！

京都市左京図書館 (公財)京都市生涯学習振興財団

住 所 〒606-8103

左京区高野西開町5 左京合同福祉センター2階

電話番号 722-4032

開館時間 平日：午前9時30分～午後7時

土曜日・日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時

休 館 日 火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)、

年末年始

※ここで使用している画像は出版社の許可を得て掲載しています。